

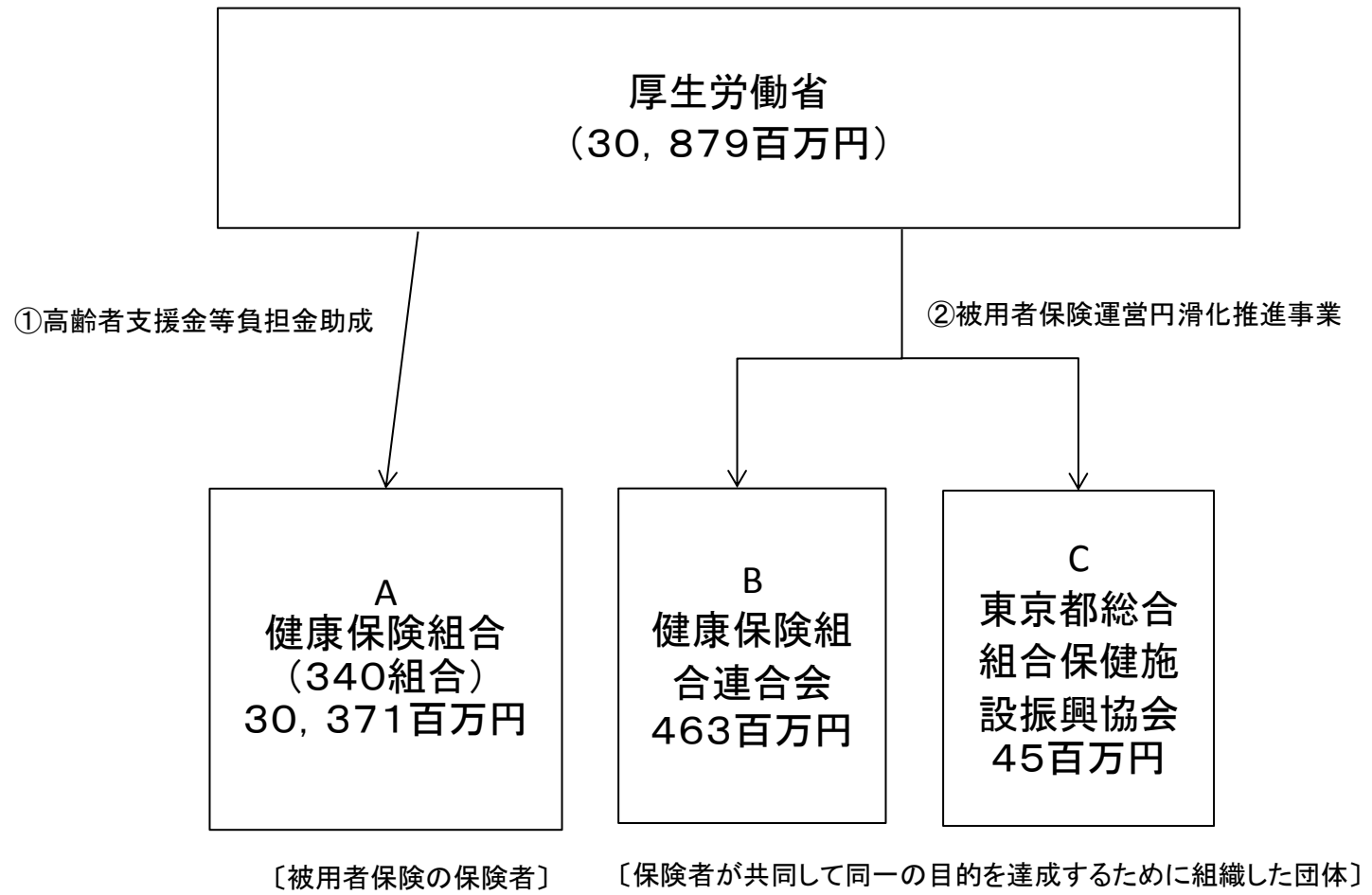
平成25年行政事業レビューシート

(厚生労働省)

事業名	高齢者医療運営円滑化等補助金		担当部局庁	保険局		作成責任者	
事業開始・終了(予定)年度	平成21年度		担当課室	高齢者医療課		横幕章人	
会計区分	一般会計		政策・施策名	適正かつ、安定的・効率的な医療保険制度を構築すること			
根拠法令 (具体的な条項も記載)	高齢者の医療の確保に関する法律第102条		関係する計画、通知等	○厚生労働省発保0405第6号(平成24年度高齢者医療運営円滑化等事業の国庫補助について)等			
事業の目的 (目指す姿を簡潔に。3行程度以内)	高齢者医療制度の基盤の安定化を図るため、被用者保険の保険者の後期高齢者支援金等の負担を緩和するための助成及び特定保健指導等の実施に対する助成を行う。						
事業概要 (5行程度以内。別添可)	①高齢者支援金等負担金助成事業(補助率:毎年度設定) 後期高齢者支援金等の拠出金負担が重い被用者保険の保険者(健保組合・共済組合)に対する助成事業 ②被用者保険運営円滑化推進事業(補助率:定額) 保険者が共同で組織した団体が実施する特定健康診断等の支援、健康保険組合の保険者機能強化に向けたITネットワーク基盤整備システム開発事業に対する助成事業						
実施方法	<input type="checkbox"/> 直接実施 <input type="checkbox"/> 委託・請負 <input checked="" type="checkbox"/> 補助 <input type="checkbox"/> 負担 <input type="checkbox"/> 交付 <input type="checkbox"/> 貸付 <input type="checkbox"/> その他						
予算額・執行額 (単位:百万円)	予算の状況	22年度	23年度	24年度	25年度	26年度要求	
		当初予算	32,949	31,663	30,879	27,792	33,114
		補正予算			8,000		
		繰越し等			△8,000	8,000	
	計	32,949	31,663	30,879	35,792	33,114	
	執行額	32,948	31,663	30,879			
執行率(%)	99.9%	99.9%	99.9%				
成果目標及び成果実績 (アウトカム)	成果指標		単位	22年度	23年度	24年度	目標値(25年度)
	拠出金負担が重い保険者に対する助成等を行うことにより、高齢者医療制度の基盤の安定化を図る。	成果実績	団体	476	341	342	—
		達成度	%	100	100	100	
活動指標及び活動実績 (アウトプット)	活動指標		単位	22年度	23年度	24年度	25年度活動見込
	①高齢者支援金等負担金助成事業 報酬総額に占める拠出金の割合(財源率)が健康保険組合平均の1.1倍超、かつ被保険者1人当たり報酬総額が健保組合平均未満の保険者に対し、所要保険料率に応じて助成。 ②被用者保険運営円滑化推進事業 健保連等が各健保組合に対して行う特定保健指導支援事業に対する助成、健康保険組合の保険者機能強化に向けたITネットワーク基盤整備システム開発事業に対する助成。	活動実績 (当初見込み)	百万円	①32,280 ② 668	①31,134 ② 529	①30,371 ② 508	—
単位当たりコスト	91(百万円/件)		算出根拠	健保組合等助成交付先1件当たりの平均額			
平成25・26年度予算内訳	費目	25年度当初予算	26年度要求	主な増減理由			
	①高齢者支援金等負担金助成事業	27,334百万円	27,334百万円	人件費等の見直しにより、予算額を縮減。「新しい日本のための優先課題推進枠」5,384			
	②被用者保険運営円滑化推進事業	458百万円	5,780百万円				
計	27,792百万円	33,114百万円					

事業所管部局による点検						
項目		評価	評価に関する説明			
国費投入の必要性	広く国民のニーズがあるか。国費を投入しなければ事業目的が達成できないのか。		○	平成22年5月11日及び平成25年5月24日の参議院厚生労働委員会の国民健康保険法等の一部改正法案に対する付帯決議において、当事業の継続、更なる拡充が求められている。		
	地方自治体、民間等に委ねることができない事業なのか。		○	平成21年度は、社会保険診療報酬支払基金を通じた間接補助を行っていたが、平成22年度から国が直接執行することとし、同基金への事務諸費(45百万円)を削減した。交付時期についても早期執行を実施している。		
	明確な政策目的(成果目標)の達成手段として位置付けられ、優先度の高い事業となっているか。		○	拠出金負担が重い健保組合等に対して一定の負担軽減を行うことにより、保険料の上昇抑制、ひいては健保組合自体の解散が防止される重要性の高い事業である。		
事業の効率性	競争性が確保されているなど支出先の選定は妥当か。		-	-		
	受益者との負担関係は妥当であるか。		○	各健康保険組合等の報酬総額、被保険者数、報酬総額に占める拠出金の割合等の詳細なデータを基に厳格に助成基準を定め交付先・交付額を決定している。		
	単位当たりコストの水準は妥当か。		○	保険者の拠出金の負担割合に応じた交付額としている。		
	資金の流れの中間段階での支出は合理的なものとなっているか。		-	-		
	費目・使途が事業目的に即し真に必要なものに限定されているか。		○	事業実績報告書で確認している。		
	不用率が大きい場合、その理由は妥当か。(理由を右に記載)		-	-		
事業の有効性	事業実施に当たって他の手段・方法等が考えられる場合、それと比較してより効果的あるいは低コストで実施できているか。		○	平成21年度は、社会保険診療報酬支払基金を通じた間接補助を行っていたが、平成22年度から国が直接執行することとし、同基金への事務諸費(45百万円)を削減。交付時期についても早期執行を実施しており、コストと効率については十分考慮している。		
	活動実績は見込みに見合ったものであるか。		○	毎年度見込みどおりの実績である。		
	整備された施設や成果物は十分に活用されているか。		-	-		
重複排除	類似の事業がある場合、他部局・他府省等と適切な役割分担を行っているか。(役割分担の具体的な内容を各事業の右に記載)		-	-		
	事業番号	類似事業名	所管府省・部局名			
点検結果	<p>高齢者医療制度は、現役世代である健保組合等による拠出金負担によって支えられており、主に加入者数に応じて拠出金が算定される仕組みである。</p> <p>平成22年度より事務経費の削減のために、交付事務を委託から国の直接事務に移管したことに加え、補助対象を運営に困難を来している保険者に限定している。また、予算執行についても申請手続きの早期勧奨を実施し、早期執行を行っている。</p> <p>当事業は、拠出金負担が重い健保組合等に対して一定の負担軽減を行うことにより、保険料の上昇抑制、ひいては健保組合自体の解散が防止される重要性の高い事業であるため、参議院厚生労働委員会の附帯決議においても、当事業の継続・拡充が求められている。</p>					
外部有識者の所見						
点検対象外						
行政事業レビュー推進チームの所見						
事業内容の改善	<p>本事業については、高齢者医療制度の基盤の安定化を図るため、被用者保険の保険者の後期高齢者支援金等の負担を緩和するための助成及び特定保健指導等の実施に対する助成を行うものであり、事業の必要性や執行の観点からの評価は概ね妥当であるが、事業対象を限定・重点化するなどコスト削減の検討を行うよう努めること。</p>					
所見を踏まえた改善点/概算要求における反映状況						
執行等改善	<p>人件費等の見直しにより、予算額を縮減。 (※特枠分5,384を除くと対前年度▲61,993の縮減)</p>					
備考						
関連する過去のレビューシートの事業番号						
	平成22年	250	平成23年	222	平成24年	189

※平成24年度実績を記入。執行実績がない新規事業、新規要求事業については現時点で予定やイメージを記入。



資金の流れ
(資金の受け取
り先が何を行っ
ているかについ
て補足する)
(単位:百万
円)

費目・使途
 (「資金の流れ」に
 おいてブロックご
 とに最大の金額
 が支出されている
 者について記載
 する。費目と使途
 の双方で実情が
 分かるように記
 載)

A.a健康保険組合			E.		
費目	使途	金額 (百万円)	費目	使途	金額 (百万円)
納付金	後期高齢者支援金等	3,231			
計		3,231	計		0
B.健康保険組合連合会			F.		
費目	使途	金額 (百万円)	費目	使途	金額 (百万円)
補助金	保健師等に係る諸謝金等	463			
計		463	計		0
C.東京都総合組合保険施設振興協会			G.		
費目	使途	金額 (百万円)	費目	使途	金額 (百万円)
補助金	保健師等に係る諸謝金等	45			
計		45	計		0
D.			H.		
費目	使途	金額 (百万円)	費目	使途	金額 (百万円)
計		0	計		0

支出先上位10者リスト

A.健康保険組合

	支出先	業務概要	支出額 (百万円)	入札者数	落札率
1	a健康保険組合	被用者保険の保険者	3,231		
2	b健康保険組合	被用者保険の保険者	1,249		
3	c健康保険組合	被用者保険の保険者	1,143		
4	d健康保険組合	被用者保険の保険者	877		
5	e健康保険組合	被用者保険の保険者	855		
6	f健康保険組合	被用者保険の保険者	836		
7	g健康保険組合	被用者保険の保険者	747		
8	h健康保険組合	被用者保険の保険者	729		
9	i健康保険組合	被用者保険の保険者	689		
10	j健康保険組合	被用者保険の保険者	580		

B.健康保険組合連合会

	支出先	業務概要	支出額 (百万円)	入札者数	落札率
1	健康保険組合連合会	保健師に係る諸謝金等	463		
2					
3					
4					
5					
6					
7					
8					
9					
10					

C.東京都総合組合保険施設振興協会

	支出先	業務概要	支出額 (百万円)	入札者数	落札率
1	東京都総合組合保険施設振興協会	保健師等に係る諸謝金等	45		
2					
3					
4					
5					
6					
7					
8					
9					
10					